

## 平成 28 年度 第 1 回 沖縄県がん診療連携協議会議事要旨 (案)

日 時 平成 28 年 5 月 13 日 (金) 14:00～17:04  
 場 所 琉球大学医学部 管理棟 3 階 大会議室  
 構 成 員 36 名 出席者 30 名 欠席者 6 名

1 号委員 (琉大病院長)	藤田 次郎	
2 号委員 (県立中部病院長)	本竹 秀光	(欠席)
(那覇市立病院長)	屋良 朝雄	
3 号委員 (県立宮古病院長)	上原 哲夫	(欠席)
(県立八重山病院長)	依光 たみ枝	
4 号委員 (北部地区医師会病院長)	諸喜田 林	
5 号委員 (沖縄県医師会長)	宮城 信雄	
6 号委員 (沖縄県歯科医師会長)	比嘉 良喬	
7 号委員 (沖縄県薬剤師会長)	亀谷 浩昌	
8 号委員 (沖縄県看護協会会長)	仲座 明美	(代理) 平 順寧
9 号委員 (沖縄県政策参与)	村田 譲二	
11 号委員 (琉大がんセンター長)	増田 昌人	
12 号委員 (琉大医療福祉支援センター長)	藤田 次郎	
13 号委員 (琉大薬剤部長)	中村 克徳	(欠席)
14 号委員 (琉大看護部長)	下地 孝子	
15 号委員 (琉大事務部長)	熊谷 圭司	
16 号委員 (県立中部病院副病院長)	比嘉 真利子	
(県立中部病院血液腫瘍内科部長)	朝倉 義崇	
(那覇市立病院外科部長)	友利 寛文	
(那覇市立病院外科部長)	宮里 浩	
17 号委員 (県立宮古病院外科部長)	松村 敏信	
(県立宮古病院副院長)	本村 悠子	
(県立八重山病院副院長)	玉城 和光	
(県立八重山病院看護部長)	渡口 直子	
18 号委員 (北部地区医師会病院看護部長)	柴山 順子	
19 号委員 (沖縄県がん患者会連合会)	田仲 康榮	
(がんの子供を守る会沖縄支部代表)	片倉 政人	
(公益社団法人日本ホスピス協会沖縄支部長)	大城 松健	
(ゆうかぎの会(離島におけるがん患者支援を考える会)会長)	真栄里 隆代	
20 号委員 (国際医療福祉大学大学院教授)	埴岡 健一	
(沖縄タイムス社会部副部長待遇)	儀間 多美子	
(特定非営利活動法人グループ・ネクス理事長)	天野 慎介	(欠席)
21 号委員 (琉大病院歯科口腔外科長)	新崎 章	(代理) 西原 一秀
(琉大病院病理部長)	加留部謙之輔	(欠席)
(琉大病院第一外科長)	西巻 正	(代理) 狩俣 弘幸
(琉大病院小児科講師長)	百名 伸之	(欠席)
部会説明者 がん登録部会長	仲本 奈々	
緩和ケア部会長	笹良 剛史	
講演講師 国立がん研究センターがん対策情報センター長	若尾 文彦	
陪席者 那覇公共職業安定所長	阿部 誠	
那覇公共職業安定所統括官	桃原 三智子	
那覇公共職業安定所職業安定課係長	喜友名 直美	
沖縄県保健医療部健康長寿課がん対策班長	糸洲 名子	
沖縄県保健医療部健康長寿課癌対策班主査	徳田 麻紀子	

## 特別講演

藤田議長から協議会開会の挨拶を行った後、国立がん研究センターがん対策情報センター長 若尾文彦講師から「わが国のがん対策について～がん診療連携拠点病院とがん診療連携協議会の役割」と題して特別講演があった。

## 議事要旨・議事録・委員一覧

### 1. 平成28年度第1回沖縄県がん診療連携協議会幹事会議事要旨(平成28年4月11日開催)

増田委員(11号委員)から、資料1の第1回幹事会議事要旨(平成28年4月11日開催)の確認があった。訂正等が必要な場合は、事務局へ申し出ることとした。

### 2. 平成27年度第4回沖縄県がん診療連携協議会議事要旨(平成28年2月19日開催)

増田委員(11号委員)から、資料2の第4回協議会議事要旨(平成28年2月19日開催)の確認があった。訂正等が必要な場合は、事務局へ申し出ることとした。

### 3. 平成27年度第4回沖縄県がん診療連携協議会議事録(平成28年2月19日開催)

増田委員(11号委員)から、資料3の第4回協議会議事録(平成28年2月19日開催)の確認があった。訂正等が必要な場合は、事務局へ申し出ることとした。

### 4. 協議会・幹事会・部会委員一覧

増田委員(11号委員)から、資料4に基づき本協議会委員、幹事会及び部会委員の変更について報告があった。

## 有識者報告事項

### 1. 埴岡委員報告

埴岡委員(20号委員)から、本日の会議資料15「沖縄県がん対策推進計画(2次)分析報告書」と別冊資料「沖縄県のがん登録 2013年症例と2011年罹患」を参考に、がんの死亡率等の地域格差に関して報告があり、沖縄県の大腸がんに関する全体像や特徴について説明があった。また、増田委員(11号委員)から、資料を纏めるにあたり県内の院内がん登録を実施する16病院すべての症例数があがることで、がん種毎の罹患率や死亡率について色々分かってきたとの補足説明があった。

次いで、各委員から主に以下のような意見等があった。

#### ・藤田議長

統計が進むにつれて色々な事がわかってきて、原因が分かってくるとがん種毎に取り組むべき対策も変わっていくことになる。

#### ・埴岡委員(20号委員)

がん死亡率20%削減が全国ベースでも都道府県ベースでも達成できなかった。死亡率が低いがんと死亡率が悪いがんとが相殺して本当の問題が見えない場合があるので、がん種別に問題を直すことによって、全体の点数は上がっていく。

## 審議事項

### 1. 沖縄県がん対策推進のためのベンチマークセンターの設置に関する要望書について

増田委員(11号委員)から、資料7に基づきがん対策に必要な指標を定期的に把握・分析・公表するベンチマークセンターの設置について説明があった。要望書の文書体裁等について事務的に確認し必要に応じた修正を行い、県への提出について議長に一任することが了承された。

### 2. 緩和ケア研修会に対する患者会等の要望について

笹良緩和ケア部会長から、資料8に基づきこれまで患者会の意向を反映する取組が行われていなかったが、今年度の緩和ケア研修会実施にあたり開催指針を改正し、患者やご家族側の要

望を研修運用に役立てたいとの説明があった。

その他、関連して次のような意見等があった。

・埴岡委員（20号委員）

医療者自身が痛みの評価をしていると自覚できる率をどれだけ100%に持って行くかが臨床の質の変化であり、その効果をもたらす研修を含めることが緩和ケアの一つの大きな着眼点と思われる。

・儀間委員（20号委員）

緩和ケア研修会で何をされているかが分からないと思う。病院の中で緩和ケア研修を受けた効果がどのように評価されるのか。

→笹良緩和ケア部会長：痛みや苦痛のスクリーニングを徹底する施策をやっている。緩和ケアの指標の設定は難しいが、苦痛の除去率やスクリーニングの実施率についてある程度把握できる体制を作りつつあり今後報告したい。

### 3. 沖縄県がん診療連携協議会要項の改訂について

増田委員（11号委員）から、資料9に基づき県立八重山病院が地域がん診療病院の指定を受けたことに伴い、協議会要項の一部改正と別表2の改訂について説明があり、異議なく了承された。

### 4. 平成28年度の協議会・幹事会の開催日時について

増田委員（11号委員）から、資料10に基づき本年第3回の協議会開催日程に消化器系学会の実施が分かったため、1週間ずらした日程に変更することの説明があり、了承された。

### 5. 医療者、行政、がん患者やその関係者の間の連携強化に関する要望について

真栄里委員（19号委員）から、資料11に基づきがん患者会が主催する研修会への医療関係者の参加要望について説明があった。

その他、関連して次のような意見があった。

・増田委員（11号委員）

各病院でも研修会に関する広報は色々と工夫しているが、思った以上の人数が集まらないのが現状。対象者を限定し電話や手紙等のピンポイント広報も手段の一つと思われる。また病院トップから、講演会の参加を後押ししていただくのも有効と思われる。

・若尾講師（国立がん研究センターがん対策情報センター長）

関係者の連携、病院・医療者のネットワークや行政機関の広報誌等、患者ネットワークを有効活用する。また、講演会等は計画性を持って早い時期からスケジュールを明示し、色々と工夫が大事。

### 6. その他

田仲委員（19号委員）から、離島圏の病床数問題に関連する協議について質問があったが、議長から本協議会で扱う内容ではないとの説明があった。引き続き増田委員（11号委員）から、県全体のがん診療・医療については、地域医療構想検討会議での議論が適当であり協議会議題から外した旨の補足説明があった。

また、宮城委員（5号委員）から、どのような機能の病床が必要か目標を定めて収れんさせる方向の議論を各医療圏で行っている状況であると説明があった。

## 報告事項

### 1. 「長期にわたる治療等が必要な疾病を持つ求職者に対する就職支援事業」の実施について

阿部那覇公共職業安定所長から、資料30に基づき平成25年度から開始している事業で、今年度から全国47都道府県労働局とがん診療連携拠点病院とが連携し就職支援を行う事業概要について説明があった。

## **2. がん対策基本法改正案について**

増田委員（11号委員）から、資料12に基づき法の改正点について報告があった。

## **3. 前年度と今年度の沖縄県のがん関連予算について**

沖縄県保健医療部健康長寿課がん対策班徳田主査から、資料13に基づき沖縄県がん対策予算状況について説明があった。

関連して、埴岡委員（20号委員）から中間評価でわかった問題への対策を予算化することについて示唆があった。

## **4. 2016年版 おきなわがんサポートハンドブックについて**

増田委員（11号委員）から、資料14及び別冊資料に基づき改訂点と冊子活用について報告があった。

## **5. がん患者さんのための療養場所ガイドについて**

増田委員（11号委員）から、別冊資料に基づき離島の要望に応じて作成したガイドの説明と冊子活用について報告があった。

## **6. 沖縄県がん対策推進計画（第2次）の中間評価について**

増田委員（11号委員）から、資料15に基づき沖縄県の「がん対策推進計画中間評価検討業務委託事業」の分析報告書について報告があった。

## **7. 沖縄県のがん登録 2013年症例と2011年罹患（院内がん登録報告書）について**

増田委員（11号委員）から、別冊資料に基づき県内16病院のデータを医療機関区毎に分析し沖縄県に提出した旨の報告と、併せて協力医療機関への謝辞が述べられた。

## **8. 沖縄県在宅医療人材育成・質の向上センターの活動報告について**

増田委員（11号委員）から、資料16に基づき報告があった。

## **9. 沖縄県統括相談支援センターの活動報告について**

増田委員（11号委員）から、資料17に基づき報告があった。

## **10. 第56回がん対策推進協議会について**

増田委員（11号委員）から、資料18に基づき報告があった。

## **11. がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針**

増田委員（11号委員）から、資料19に基づき報告があった。

## **12. 事業場における治療と職業生活の両立支援のためのガイドライン（平成28年2月）**

増田委員（11号委員）から、資料20に基づき報告があった。

## **13. 第8回 厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会**

増田委員（11号委員）から、資料21に基づき報告があった。

## **14. ヒトパピローマウイルス感染症の予防接種後に生じた症状に関する厚生労働科学研究事業成果発表会**

増田委員（11号委員）から、資料22に基づき報告があった。

## **15. 第19回緩和ケア推進検討会**

増田委員（11号委員）から、資料23に基づき報告があった。

## **16. 第16回がん検診のあり方に関する検討会**

増田委員（11号委員）から、資料24に基づき報告があった。

## **17. 第11回がん診療連携拠点病院等の指定に関する検討会**

増田委員（11号委員）から、資料25に基づき報告があった。

## **18. その他**

真栄里委員（19号委員）から「がんサミット」について、過去の参加経験から大変有意義であるため積極的に参加されるよう発言があった。

## **部会報告事項**

- 1. がん登録部会**
- 2. 相談支援部会**
- 3. 地域ネットワーク部会**
- 4. 普及啓発部会**

※予定していた部会報告は、時間の都合上省略されたため各自にて資料確認することになった。